

最優秀賞

宇野さんは、講師側から提示された漠然とした課題に対し、そこで提示されている背景を自らの観点で深く読み取った上で、妥当な課題に具現化し、DFD, BSC, DMM, KAOS 等の様々な分析手法を、その選択理由も明示しながら、多角的に駆使しました。

さらに、演習の中で、分析時に遭遇した失敗を教訓とし、補足的に他の手法も取り入れながら分析を成功に導きました。

また、分析に対する評価も精緻に実施され、とりわけ現地調査による評価まで行っており、現地調査ならではの気づきが評価結果に反映されていました。

以上を評価して最優秀賞を与えることとします。

(トップエスイー代表、本位田真一)